

第4回「県内企業景気動向調査」結果

(平成17年8月調査)

【要旨】

- 今期(平成17年4-6月期) 県内企業の業況判断を示すDI値(「自社の業況DI値」)は1.5となっており、前回調査時点より5.6ポイント改善した。しかし、依然として水面下を脱するまでには至っておらず、一進一退の動きを見せている。
- 業種別に見ると、前回一服感の見られた製造業で再び回復しつつあるほか、卸・小売業でも景気は上向きつつある。一方、サービス業では前回と同様に横ばいで推移しているほか、建設業でも引き続き低迷している。
- 地域別に見ると、村山南部と置賜では改善基調にある。また、村山北部、庄内田川、庄内飽海でも、水面下ながらDI値は概ね改善しつつある。ただ、最上は唯一悪化傾向にある。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況DI値が0.7となっており、わずかながら底入れの兆しも見られる。
- なお、アンケート結果の概要は次の通り。
オンライン：平成17年8月1日(月)～10日(水)、有効回答数404社(53.1%)
ヒアリング：平成17年8月24日(水)～9月9日(金)、28社

平成17年9月

株式会社荘銀総合研究所

目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3.	景気の天気図	17
4.	特別調査：中国通貨人民元の切り上げの影響について	19
	<参考資料1：アンケート調査単純集計結果>	20
	表1-1 結果の概要	20
	表1-2 自社の業況	21
	表1-3 業界の業況	22
	表1-4 売上高、完成工事高（建設業）	23
	表1-5 営業利益	24
	表1-6 人員や人手	25
	表1-7 資金繰り	26
	表1-8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	27
	表1-9 手持工事高（建設業）	27
	表1-10 原材料仕入価格（製造業）	28
	表1-11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	28
	<参考資料2：基調判断用語の凡例>	29
	<参考資料3：調査の概要>	30

1. 本県の景気動向

(1) 概況

現状判断：低水準で一進一退の動きを見せている。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が 1.5 となっており、前回調査時点より 5.6 ポイント改善した。しかし、依然として水面下を脱するまでには至っておらず、一進一退の動きを見せている。

業種別では、前回一服感の見られた製造業で再び回復しつつあるほか、卸・小売業でも景気は上向きつつある。ただ、サービス業では前回と同様に横ばいで推移しているほか、建設業でも引き続き低迷している。

地域別では、村山南部で一服感が見られるものの、好調を維持している。また、置賜でもDI値がプラスに転じるなど底離れしつつある。このほかの地域でも、水面下ながらDI値は概ね改善しつつあるが、最上では建設業が低調であることに加え、卸・小売業でも不振が目立つなど、全体的に悪化の傾向にある。

先行き見通し：底離れの兆しもみられる。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 0.7 となっており、わずかながら底入れの兆しも見られる。

業種別では、製造業で引き続き回復する見込みが高いほか、本格的な観光・レジャーシーズンをむかえるサービス業でも回復への期待感が高い。卸・小売業はお盆明け以降の息切れもやや目立つが、概ね横ばい。建設業は受注状況の改善も見込みがたく、引き続き低迷する見込み。

地域別では、村山南部と庄内田川で回復への期待感が強いほか、そのほかの地域では概ね横ばいで推移する見込み。

表1 県内景気の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)				
平成 16 年 11 月	1.3	(0.5)	0.5	5.8	5.8	11.2
平成 17 年 2 月	3.2	(2.3)	4.1	17.3	1.4	17.0
平成 17 年 5 月	7.1	(0.8)	12.1	22.9	1.1	14.1
平成 17 年 8 月	1.5	(3.7)	4.2	17.1	1.5	13.9
平成 17 年 11 月(見通し)	0.7	(-)	6.2	12.6	7.7	21.8

(2) 業種別の業況

建設業

現状判断：低迷している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が 22.0 となっており、前回より 5.0 ポイント改善したものの、依然として低迷している。

戸建てやマンションなどの住宅建築をはじめ、民間企業からの維持・補修に関わる工事は堅調に出ているものの、公共工事のボリュームが減っている。季節的に公共工事の発注が増える時期であり、DI値でも手持工事高の改善は若干進んだが、あくまでも季節要因による一時的な改善と思われる。発注者別では、県や市町村発注の公共工事（特に、建築関係）の減少が著しい。また、例年に比べて公共工事の発注が出遅れ気味との声もある。

一方、鉄鋼および原油などの原材料価格が引き続き高値で推移しており、建設資材や重機等の燃料価格の高騰が受注競争の激化と相まって利益を圧縮している。営業利益DI値は 45.0 となっており、前回より 3.6 ポイント悪化した。このほか、人員・人手の過剰感も依然として残っている。

先行き見通し：引き続き低迷が見込まれる。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 34.0 となっており、引き続き業況は低迷する見込み。

今期、公共工事の発注が少なかったことから全般的に受注状況の改善が進んでおらず、来期への繰り越し工事もさほど見込めないこと、また、7月以降の公共工事の発注についても、需給ギャップを解消できるほどのボリュームが見込めないことなどが主な原因。手持工事高DI値は 33.0、完成工事高DI値は 35.0 といずれも悪化予想。

このほか、人員・人手DI値は 22.0 となっており、過剰感が増す見込み。資金繰りDI値も 44.0 となっており、厳しさが増す見込み。

表2 建設業の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(前期比) (調査時点)	自社業況		完成 工事高	営業利益	手持 工事高	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)					
平成 16 年 11 月	13.5	(23.0)	12.1	29.7	14.8	2.7	24.3
平成 17 年 2 月	27.4	(27.4)	28.6	45.3	30.9	21.5	36.9
平成 17 年 5 月	27.0	(29.8)	29.8	41.4	39.5	14.5	25.0
平成 17 年 8 月	22.0	(21.0)	28.0	45.0	22.0	16.0	27.0
平成 17 年 11 月(見通し)	34.0	(-)	35.0	39.0	33.0	22.0	44.0

業界の声

Q. 今期の業況について

- 受注ベースで対前年比 26%減。公共事業は継続案件ばかりで新規案件がほとんどない。このほか、原油高騰がボディーブロー的に効いてきている。2~3円/月のペースで上がっている。(総合工事業、A社)
- 今期(6~8月期)は、新潟中越地震の影響で国交省の橋梁補修工事がかなりあった。県や市の発注工事に関してはほとんどない。また、アスファルト合材などは原油高騰の影響で相当厳しい。(同、B社)
- 公共、民間ともに金額的に小さいものしかなく、なんとか食いつないでいるといった状況。ひたすら耐えている。(同、C社)
- 公共工事に関しては無いに等しい。特に、建築関係はメンテナンスしかない。新築はない。住宅建築に関しては若干程度あるが、それでも満足できるボリュームはない。(同、D社)
- ロット数は確保できているが、修繕工事や住宅建築などが多く、売上全体のボリュームは小さくなっている。公共建築が減少したのが大きい。発注別にみると、国土交通省からの道路維持・補修工事は比較的出ている。県や市からの発注(入札)はほとんどない。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 公共工事の発注が遅れている。上期とのギャップを埋めてくれるほど出ればいいが。県の補正予算でどれくらい組んでくれるかに期待している。(総合工事業、A社)
- 国交省発注の橋梁工事は来期も1本あたり2億円程度のものが7~8本出る予定になっているので期待している。また、日沿道も今年度中に発注予定の工事が残っているので期待している。(同、B社)
- 県や国の発注予定表を見ると、9月に入ってから発注になるものがあるので、それに期待したい。この時期がまさに稼ぎ時なので、ここで仕事がとれないと、今年は相当厳しい年になる。(同、C社)
- なんとか繰り越し工事があるので見通しは明るい。また、建築に関しては、県の補正予算で県立高校の耐震補強工事など、リフォームが中心に出るかもしれないので期待している。(同、D社)
- 8月に入ってから市の公共下水道工事で大規模な入札があり、なんとか落札することができた。土木工事部門としてはなんとか一服できるといったところ。(同、E社)

製造業

現状判断：景気は回復しつつある。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が8.6となっており、前回より12.3ポイント改善するなど、景気はふたたび回復軌道に戻りつつある。

全体的に売上が伸びており、売上高DI値は0.8となるなど、前回よりも6.8ポイント改善した。ただ、原油や銅など、一部原材料の市場価格も引き続き高値で推移していることなどから、仕入価格DI値は軒並み悪化している。また、取引先からのコスト削減要求も依然として厳しいことなどから、収益の確保が難しい状況も続いている。営業利益DI値は8.6であった。

このほか、前回懸念された雇用の過剰感は薄れ、引き続き不足感も目立ち始めている。人員・人手DI値は1.7となっており、前回より5.5ポイント改善した。

ヒアリングによれば、輸送関連業種は引き続き好調。電子部品・電気機械関連業種は調整期を脱してフルライン状態勢に入っているところも多い。また、食料品関連業種も一部で活況を呈している模様。

先行き見通し：引き続き回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が27.4となっており、引き続き回復するとの見方が趨勢を占めている。

輸送機械関連業種や電子部品・電気機械関連業種でしばらく好調を維持すると思われることに加え、これまで盛り上がりを欠いていた飲料・食料品関連業種でも復調の兆しが伺われることなどが主な要因。

このほか、全般的に繁忙体制も整い、徐々に利益も確保できるようになる見込み。売上高、営業利益の各DI値はそれぞれ11.1、5.1となっており、共に改善予想となっている。

表3 製造業の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員・人手	資金繰り
	(前期比)	(前年同期比)						
平成16年11月	12.9	(19.8)	8.6	2.6	39.7	3.4	8.6	3.4
平成17年2月	17.2	(17.2)	20.2	2.0	47.4	5.0	7.1	3.1
平成17年5月	3.7	(11.3)	6.0	15.0	43.6	12.0	3.8	5.3
平成17年8月	8.6	(5.1)	0.8	8.6	51.3	4.3	1.7	9.4
平成17年11月(見通し)	27.4	(-)	11.1	5.1	42.7	23.1	2.6	11.2

業界の声

Q. 今期の業況について

- 前年同期比で売上は5.8%増、経常利益2.3%増。10月からの排ガス規制強化にちなんだトラック買い換え需要が旺盛で、前回と同様堅調に伸びている。景気回復も手伝って、各社、設備投資に乗り出しているのだろう。(輸送機械、A社)
- 業界的には好調。たまたま大口取引先が減産計画を取っているため、それに引きずられて売上は減った。当然利益も少なくなったが、利益率で見れば変わりはない(同、B社)
- 電子部品は計画通りで、10%程度増。半導体は概ね横ばい。全体的に少し底離れしたという感じを持っている。ただ、原油価格高騰の影響で素材価格がじわりじわりと上がってきている。今後も上昇トレンドは続くだろう。(電気機械、C社)
- 売上で1.1%減、利益で1.0%増。印刷はぼちぼちあったが、データ入稿が当たり前となっているので、プリプレス(前工程)の仕事が減っている。紙やインクなど、原材料価格の変動は今のところ見られない。(印刷、D社)
- 売上は対前年比3割増。主に店効果によるもの。ただ、新店舗投資があったので経費がかさんだ分、利益的には出しづらかった。材料費は横ばいで、今のところ収益に影響を及ぼすようなことはない。(食料品、E社)

Q. 来期の見通しについて

- トラック需要の増加は今後しばらく続くと見ている。爆発的に伸びることはないとしても、すぐに落ち込むこともないだろう。計画では右肩上がりを予定している。(輸送機械、A社)
- 季節的にみてもどうしても売上が減る時期。お盆休みなど、ラインが止まる分もあるので、横ばい。ただ、それ以降は新しい仕事がもらえそうなので、ボリュームは増える。(同、B社)
- 電子部品は好調。半導体もひどく落ち込むという状況にはない。全国的に個人消費は好調だと聞くので、下期にどれほど巻き返しを図れるかにかかってくる。(電気機械、C社)
- 営業努力をしっかりとやっているなので、昨年ほどの落ち込みはない。また、衆議院選挙が9月に行われることになったのでポスター印刷等の“選挙特需”が期待できる。(印刷、D社)
- 店効果がまだまだ期待できるので、売上の伸びると予想している。ただ、季節的に9月以降はどうしても客足が落ち込むので仕方のないところはある。(食料品、E社)

卸・小売業

現状判断：景気は上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が6.5となっており、前回より4.7ポイント改善するなど景気は上向きつつある。

特に、好調な製造業の設備投資などに牽引される形で機械器具卸ならびに産業用電気機器卸などの一部で好調さが目立っている。また、スーパーなど大型小売店では依然として低価格志向が続いていることなどからさほど客単価は伸びていないものの、食品関連は概ね堅調であった。このほか、家電販売なども薄型テレビなどを中心に堅調に推移している。こうしたことから、全体の売上高DI値は15.1となっており、前回より17.0ポイントの大幅な改善となったほか、水面下ながらも営業利益や資金繰りの各DI値もいくぶん改善した。

一方、建設業の低迷が続く中、建設資材卸などでは素材価格の高騰の影響もあり、引き続き苦戦を強いられている様子。また、ガソリン等の燃料小売も元売り価格の高騰などから利幅が少なくなっている模様。

先行き見通し：回復も横ばいで推移する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が0.0となっており、回復も横ばいで推移する見込み。

今期好調であった機械器具卸ならびに産業用電気機器卸などは引き続き好調を維持するものの、個人消費関連の小売業を中心にお盆以降の息切れ感も懸念される。特に、お盆期間中の曜日の並びが悪かったことなどから、売上のボリュームも例年以上に少なく、在庫のはけ具合が悪いといったことも懸念される。

売上高DI値は今期より17.2ポイント悪化予想の2.1、在庫状況DI値も27.9ポイント悪化の35.5であった。

表4 卸・小売業の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)						
平成16年11月	3.2	(5.4)	2.1	4.3	30.1	17.2	3.2	10.8
平成17年2月	4.0	(4.0)	4.0	6.7	25.3	12.0	1.3	10.6
平成17年5月	1.8	(8.2)	1.9	15.4	34.5	6.3	8.2	15.4
平成17年8月	6.5	(4.3)	15.1	6.5	28.0	7.6	2.2	5.4
平成17年11月(見通し)	0.0	(-)	2.1	12.9	31.2	35.5	2.2	17.2

業界の声

Q. 今期の業況について

- 消費税総額表示方式への変更による割高感が出たことから、去年の4月は悪すぎた。今年の4月は良くて当たり前。(各種商品小売、A社)
- 4月~6月は好調だったが、夏場は厳しかった。売上は前年比100を下回っているが、客単価が落ちている。原因は夏場の農産物の豊作による価格低下。農産品だけ見ると夏場の売上は前年の80%。(同、B社)
- 6月~7月は催事のずれ込みで食品が好調だった。ただ、商店街の集客力そのものが落ち込んでおり、客数が伸びない分だけ売上も伸び悩んでいる。(同、C社)
- 6月~8月の売上はまずまずだったが、政府が言っているような景気回復感はなく、ちまたで言われているほど良くはない。それでも、天候に恵まれて“夏物”の動きは好調だった。(同、D社)
- 売上は好調。末端の小売りが好調のようだ。特に、水産物が好調。(飲食料品卸、E社)
- 厳しい。悪い状態での横ばいが続いている。建設資材販売は減少しており、前年比20%減。(建設資材卸、F社)

Q. 来期の見通しについて

- 4月~6月の好調さに比べ、7月~9月期はきつい。野菜の価格安(豊作による)とお中元品の客単価下落、お盆の曜日が悪かったのも影響する。(各種商品小売、A社)
- 原油高の影響で、今後、包装資材の価格が上がるだろう。今は影響が出ていないが、商品価格に転嫁できないので、これからが不安。(同、B社)
- 8月に入ってからは一服感が出ている。秋以降も天候次第で、なかなか先が読めない。(同、C社)
- 原油高騰のあおりでガソリンの小売価格を9月1日に値上げした。依然として価格は高くなる見込みなので、売上は伸びると思われるが、利益は前年より悪化する見込み。(燃料小売、D社)
- 梅雨明けが遅かったので、エアコンなどの季節商品がさばけず、7月の売上が相当悪かった。8月に入ってからなんとか在庫がはけたものの、今後の業績に相当影響を及ぼさず。(家電卸、E社)
- 8月の単月では前年比104%。7月~8月の通算でも前年比プラス。秋は平年並みの売上の見込み。(飲食料品卸、F社)

サービス業

現状判断：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が0.0となっており、前回より1.0ポイント改善するなど、概ね横ばいで推移している。

季節的な要因もあり、全般的な需要は対個人サービス業も対事業所サービス業も回復しつつあるが、依然として客単価の低迷に悩まされている。売上高DI値は4.3、営業利益DI値は8.6であった。一方で、人員や人手の不足感は4業種中最も高い11.7となるなど、人手不足を訴える企業も多い。

このほか、ヒアリングなどによれば、旅館やホテルでは概ね客室稼働率も順調だったが、客単価は据置のまま。また、愛知万博や会津のデスティネーションキャンペーンなどの影響もあり、観光・レジャー関連業種では若干前年割れ。一方、対事業所向けサービス業は、貨物輸送で依然として燃料費の高騰と低運賃による利益率の低下に悩まされている。また、建設業が低迷していることから、測量や設計等の建設関連サービスでも概ね低迷している。

先行き見通し：上向く兆しが見られる。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が5.3となっており、上向く兆しが見られる。

夏から秋にかけて観光・レジャー関連需要の本格的な盛り上がりが見られることから、宿泊・飲食・観光関連施設など、対個人サービス業では概ね堅調な売上が期待できる。また、対事業所サービス業においても、建設関連サービスは引き続き厳しさが残るが、貨物輸送は物流自体の急な落ち込みも考えにくく、比較的堅調に推移する見込み。このほか、広告代理業やソフトウェア開発などでも概ね順調に推移する見込み。

表5 サービス業の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)				
平成16年11月	3.1	(1.0)	3.1	7.2	11.2	11.2
平成17年2月	2.3	(5.7)	14.6	21.3	5.6	19.1
平成17年5月	1.0	(2.8)	13.1	22.4	5.6	13.1
平成17年8月	0.0	(4.3)	4.3	8.6	11.7	13.8
平成17年11月(見通し)	5.3	(-)	1.1	6.5	2.1	16.0

業界の声

Q. 今期の業況について

- 売上は前年比約 20%プラス。改装して客室数を若干増やしたことも影響した。(宿泊業、A社)
- 業績は、前期比、前年同期比ともに横ばい。部門別に見ると、レストラン部門では低単価の店が好調。宿泊部門では、プロ野球、サッカー、観劇、自動車学校の免許取得向けプランなど、“特需”が効いた。(同、B社)
- 売上の的には、計画どおりにいっている。ただ、運賃率について、過去に値下げした先に値上げ要請を行っているが、なかなか飲んでもらえない。(運輸業、C社)
- 売上はいいが、軽油高騰のおかげで利益がそのまま飛んでしまった。物流量に関しては、毎年この時期はさくらんぼなどの青果物が多く出るので、増えている。(同、D社)
- 売上は良くない。求人誌は対前年比でプラスになってきているが、その他は横ばい。住宅関連の広告やチラシを多く手がけているが、昨年と比べて必ずしも良くはない。(広告代理業、E社)
- 売上の的にはほぼ変わらないが、受注状況は例年に比べても取れなくなってきている。ただ、ガクッと落ち込むという程ではない。(ソフトウェア開発業、F社)

Q. 来期の見通しについて

- 秋の婚礼宴会の予約が好調。婚礼宴会は少し回復基調にある。宿泊部門の予約も好調。(宿泊業、A社)
- 某社がインターネットモールの手数料を従来の 2%~3%を一挙に 10%程度まで引き上げたいと申し入れてきた。ホテル業界として、「受け入れられない」として反対しているが、どうなるか?(同、B社)
- 愛知の万博、7月~9月の会津デスティネーションキャンペーンの影響が響きそう。お盆期間中も価格を下げて満室にはなっていない。(同、C社)
- 貨物量はそこそこで売上の的には心配していないが、下期は燃料コストの上昇をどのように吸収するかが最大の課題。(運輸業、D社)
- 主要取引先の重機メーカーから相当出すと言われている。中国向けの受注がかなり入ってきているらしい。(同、E社)
- 県内は相変わらず厳しい。仕事が少ない上に、県外業者も入って競争が厳しい。(ソフトウェア開発業、F社)
- フリーペーパーが主体となり、有料の情報誌というビジネスモデルにも限界が見え始めている。広告のあり方そのものが過渡期にある。(広告代理業、G社)

2. 各地の景気動向

(1) 各地の概況

庄内飽海：依然として低調に推移。

業況は、自社の業況DI値が 5.2 となっており、前回より 17.4 ポイント改善したものの、依然として低調。

業種別では、製造業が好調だったが、その他は概ね低調。

最上：悪化傾向にある。

業況は、自社の業況DI値が 18.8 となっており、前回より 8.3 ポイント悪化するなど、引き続き悪化傾向にある。

業種別では、卸・小売業で悪化している他、建設業も低水準となっている。

庄内田川：景気は伸び悩んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 6.5 となっており、前回より 1.3 ポイント悪化するなど伸び悩んでいる。

業種別では、製造業と卸・小売業で回復基調となっている。

村山北部：景気は弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 1.6 となっており、前回より 6.8 ポイント改善したものの、弱含んでいる。

業種別では、建設業とサービス業で低い水準となっている。

置賜：景気は底離れしつつある。

業況は、自社の業況DI値が 5.9 となっており、前回より 18.4 ポイント改善するなど、底離れしつつある。

業種別では、全般的に復調の兆しがみられたが、中でも卸・小売業が目立った。

村山南部：改善に一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が 6.7 となっており、前回より 0.1 ポイント改善するなど、改善に一服感が見られる。

業種別では、製造業で踊り場に差し掛かっている他、建設業も弱含んでいる。

表6 各地の景気動向（「自社の業況DI値」の動向）

(前期比) (調査時点)	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
平成 16 年 11 月	0.9	23.5	12.3	0.0	12.3	9.8
平成 17 年 2 月	14.2	3.6	2.9	12.7	16.7	16.0
平成 17 年 5 月	6.6	8.4	10.5	12.5	5.2	22.6
平成 17 年 8 月	6.7	1.6	18.8	5.9	6.5	5.2
平成 17 年 11 月(見通し)	12.4	3.3	18.8	0.0	5.2	7.8

(2) 地域別・業種別の業況
村山南部

建設業：景気は弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が6.2となっており、前回より1.2ポイント悪化した。仕事量は増えつつあるものの、依然として利益が出しづらい状況が続いている。来期の見通しも引き続き不安を残す展開となっている。

表7 建設業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年5月	5.0	65.0	20.0	25.0	25.0	10.0	10.0
平成17年8月	6.2	68.8	0.0	37.5	0.0	18.7	18.8
平成17年11月(見通し)	18.8	81.3	0.0	6.2	6.2	0.0	18.8

製造業：踊り場に差し掛かっている。

業況は、自社の業況DI値が3.9となっており、7.4ポイント悪化した。売上高をはじめ、各DI値もすべて低調であり、回復は踊り場に差し掛かっている。ただ、来期の見通しは明るく、自社の業況DI値は23.1となっている。

表8 製造業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	3.5	17.2	0.0	6.9	31.1	6.9	0.0	6.9
平成17年8月	3.9	7.7	11.6	19.2	53.8	26.9	3.9	11.5
平成17年11月(見通し)	23.1	3.8	11.5	7.7	53.8	34.7	19.2	23.1

卸・小売業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が17.2となっており、前回より1.5ポイント悪化したものの、引き続き好調を維持している。来期の見通しについても、好調を維持する見込みとなっており、しばらく好調が続く模様。

表9 卸・小売業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	18.7	6.2	12.5	3.1	50.0	3.2	3.1	0.0
平成17年8月	17.2	0.0	20.7	6.9	24.1	13.8	3.4	3.4
平成17年11月(見通し)	13.8	13.8	17.3	6.9	31.1	31.0	3.5	3.5

サービス業：景気は上向いている。

業況は、自社の業況DI値が11.8となっており、前回より6.8ポイント改善するなど、景気は上向いている。来期の見通しについても、引き続き改善する見込みとなっており、回復基調が継続する見込み。

表10 サービス業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年5月	5.0	12.5	12.5	15.0	2.5	0.0
平成17年8月	11.8	11.8	8.8	5.9	20.6	3.0
平成17年11月(見通し)	17.6	5.9	11.8	2.9	11.7	5.9

村山北部

建設業：底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が18.8となっており、前回より9.8ポイント改善した。依然として低い水準にはあるものの、2月調査以来2期連続で改善しており、底入れの兆しがみられる。

表1-1 建設業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年5月	28.6	57.1	28.6	42.9	42.9	14.3	42.9
平成17年8月	18.8	37.5	18.8	31.2	12.5	12.5	31.2
平成17年11月(見通し)	31.2	37.5	43.8	50.0	43.7	18.8	56.2

製造業：景気は上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が9.5となっており、前回より12.8ポイント改善するなど、上向きつつある。来期の見通しも明るく、自社の業況DI値は28.5となっているなど、今後も景気は順調に回復する見込み。

表1-2 製造業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	3.3	3.3	6.7	20.0	70.0	6.7	10.0	6.7
平成17年8月	9.5	4.8	14.3	4.7	61.9	4.7	14.2	0.0
平成17年11月(見通し)	28.5	9.5	0.0	4.7	52.4	23.8	0.0	4.7

卸・小売業：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値が15.4となっており、前回より15.4ポイント改善するなど、一進一退で推移している。ただ、来期の見通しは、良いと悪いの見方が大きく割れた格好となっており、自社の業況DI値は0.0であった。

表1-3 卸・小売業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	0.0	37.5	6.3	18.7	12.5	12.5	12.5	6.3
平成17年8月	15.4	15.4	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	0.0
平成17年11月(見通し)	0.0	15.4	7.7	7.7	30.8	23.1	7.7	7.7

サービス業：景気は悪化している。

業況は、自社の業況DI値が16.6となっており、前回より8.3ポイント悪化するなど、昨年11月調査以来3期連続で悪化した。来期の見通しについても、各DI値に目立った改善も期待しがたく、引き続き悪化する見込み。

表1-4 サービス業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年5月	8.3	41.7	8.3	25.0	0.0	8.3
平成17年8月	16.6	25.0	41.6	25.0	8.3	25.0
平成17年11月(見通し)	25.0	33.3	41.7	41.7	8.3	50.0

最上

建設業：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値が 11.8 となっており、前回調査より 17.6 ポイント改善した。依然として低い水準にはあるものの、一進一退で推移している。来期の見通しは引き続き低水準のまま推移する見込み。

表 1 5 建設業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成 17 年 5 月	29.4	64.7	5.9	23.5	35.3	17.6	23.5
平成 17 年 8 月	11.8	35.3	11.8	23.5	5.9	35.3	29.4
平成 17 年 11 月(見通し)	29.4	47.1	29.5	35.3	29.5	23.5	35.3

製造業：踊り場に差し掛かっている。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 25.0 ポイント悪化した。各DI値も概ね低調であり、回復は踊り場に差し掛かっている。ただ、来期の見通しは明るく、自社の業況DI値は 40.0 となっている。

表 1 6 製造業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 5 月	25.0	12.5	25.0	25.0	50.0	0.0	12.5	12.5
平成 17 年 8 月	0.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0
平成 17 年 11 月(見通し)	40.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0

卸・小売業：景気は悪化している。

業況は、自社の業況DI値が 57.1 となっており、前回より 57.1 ポイントと大幅に悪化した。来期の見通しについても各DI値の目立った改善も期待しがたく、概ね低調に推移する見通し。

表 1 7 卸・小売業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 5 月	0.0	14.3	28.6	0.0	42.9	14.3	28.6	28.6
平成 17 年 8 月	57.1	57.1	28.5	28.5	57.1	28.6	0.0	28.6
平成 17 年 11 月(見通し)	42.8	42.8	42.8	42.8	30.8	42.8	0.0	42.8

サービス業：景気は底離れしつつある。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 16.6 ポイント改善するなど、2月調査以来2期連続で改善しており、景気は底離れしつつある。ただ、来期の見通しは慎重な見方も多く、概ね横ばいで推移する見込み。

表 1 8 サービス業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成 17 年 5 月	16.6	66.7	33.3	50.0	16.7	33.3
平成 17 年 8 月	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
平成 17 年 11 月(見通し)	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0

置賜

建設業：底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が9.1となっており、前回より28.4ポイント改善した。依然として低い水準にはあるものの、2月調査以来2期連続で改善しており、底入れの兆しがみられる。

表19 建設業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年5月	37.5	68.8	37.5	50.0	37.5	31.3	43.8
平成17年8月	9.1	27.3	18.2	45.4	0.0	27.3	27.3
平成17年11月(見通し)	9.1	45.5	36.4	36.4	18.2	27.3	45.4

製造業：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値が5.9となっており、前回より22.6ポイント改善した。ただ、売上高や営業利益の各DI値の来期見通しは悪く、今後も一進一退で推移する見込み。

表20 製造業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	16.7	29.1	12.5	29.2	45.8	25.0	4.1	8.3
平成17年8月	5.9	23.5	11.8	17.7	35.3	17.6	5.8	5.9
平成17年11月(見通し)	5.8	17.6	11.7	11.7	47.1	17.6	17.6	11.8

卸・小売業：景気は上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が15.4となっており、前回より10.4ポイント改善した。2月調査以来2期連続で改善しており、景気は上向きつつある。ただ、来期の見通しでは弱気な見方も多く、改善も一進一退で推移する見込み。

表21 卸・小売業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	5.0	30.0	25.0	15.0	35.0	5.0	5.0	10.0
平成17年8月	15.4	15.4	30.7	0.0	38.5	0.0	23.1	23.1
平成17年11月(見通し)	0.0	23.1	0.0	38.5	30.8	15.4	23.1	7.7

サービス業：景気は上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が10.0となっており、前回より10.0ポイント改善するなど、2月調査以来2期連続で改善しており、景気は上向きつつある。ただ、来期の見通しでは弱気な見方も多く、改善も一進一退で推移する見込み。

表22 サービス業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年5月	0.0	41.7	8.4	16.7	25.0	25.0
平成17年8月	10.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
平成17年11月(見通し)	0.0	30.0	0.0	10.0	20.0	10.0

庄内田川

建設業：景気は悪化している。

業況は、自社の業況DI値が36.8となっており、9.0ポイント悪化した。完成工事高や手持工事高などに目立った改善も見られないことなどから、依然として悪化している。来期の見通しも引き続き低調。

表23 建設業の動向（庄内田川）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年5月	27.8	66.7	50.0	77.8	61.1	22.2	33.3
平成17年8月	36.8	68.4	63.1	57.9	52.6	21.0	26.3
平成17年11月(見通し)	47.4	68.4	52.6	42.1	42.1	26.3	52.6

製造業：景気は上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が4.0となっており、前回より8.2ポイント改善した。小幅ながらも昨年11月調査以来3期連続で改善しており、景気は上向きつつある。また、来期の見通しも良く、自社の業況DI値は48.0と改善基調。

表24 製造業の動向（庄内田川）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	4.2	12.5	16.7	25.0	25.0	4.1	12.5	8.4
平成17年8月	4.0	20.0	0.0	40.0	60.0	8.0	0.0	20.0
平成17年11月(見通し)	48.0	0.0	24.0	24.0	36.0	24.0	8.0	4.0

卸・小売業：上向く兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が12.5となっており、前回より12.5ポイント改善するなど、上向く兆しもみられる。ただ、来期の見通しでは弱気な見方も多く、改善も一進一退で推移する見込み。

表25 卸・小売業の動向（庄内田川）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年5月	0.0	35.0	25.0	30.0	25.0	20.0	0.0	45.0
平成17年8月	12.5	6.3	18.7	6.2	12.5	6.3	6.3	25.0
平成17年11月(見通し)	0.0	25.0	18.8	25.0	18.8	50.0	0.0	43.8

サービス業：景気は弱含みつつある。

業況は、自社の業況DI値が5.9となっており、前回より20.2ポイント悪化するなど弱含みつつある。ただ、来期の見通しについては一転して改善するとの見方が多いことなどから、今後は一進一退で推移する見込み。

表26 サービス業の動向（庄内田川）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年5月	14.3	14.3	0.0	28.6	7.1	21.4
平成17年8月	5.9	29.4	0.0	17.7	17.6	29.4
平成17年11月(見通し)	5.8	17.6	5.8	11.8	0.0	11.7

庄内飽海

建設業：景気は悪化している。

業況は、自社の業況DI値が 38.1 となっており、前回より 1.2 ポイント悪化するなど、昨年 11 月以来 3 期連続で悪化した。今後も完成工事高や手持工事高に目立った改善もみられないことから、引き続き低調に推移する見込み。

表 2 7 建設業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成 17 年 5 月	36.9	47.4	47.3	31.6	36.9	5.3	5.3
平成 17 年 8 月	38.1	52.3	42.8	66.7	42.8	19.1	28.6
平成 17 年 11 月(見通し)	38.1	57.1	42.9	57.1	47.6	33.3	52.4

製造業：景気は回復している。

業況は、自社の業況DI値が 30.4 となっており、前回より 41.5 ポイント改善するなど、景気は回復している。来期の見通しも引き続き好調であり、自社の業況DI値は 21.7 となっている。

表 2 8 製造業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 5 月	11.1	16.7	5.6	27.8	38.8	27.8	5.6	11.1
平成 17 年 8 月	30.4	4.3	30.5	21.7	43.5	13.1	8.7	4.3
平成 17 年 11 月(見通し)	21.7	0.0	21.8	4.3	26.1	17.4	8.7	8.7

卸・小売業：底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が 6.7 となっており、低い水準ながらも前回より 26.6 ポイント改善するなど、底入れの兆しがみられる。ただ、来期の見通しは引き続き弱気な見方が多く、自社の業況DI値は 6.7 であった。

表 2 9 卸・小売業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 5 月	33.3	26.6	46.7	26.7	33.3	13.3	20.0	20.0
平成 17 年 8 月	6.7	26.7	13.3	6.6	40.0	26.7	0.0	20.0
平成 17 年 11 月(見通し)	6.7	26.7	13.4	6.7	33.3	53.3	20.0	20.0

サービス業：景気は伸び悩んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 11.1 となっており、小幅ながらも前回より 2.0 ポイント改善したが、引き続き伸び悩んでいる。ただ、来期の見通しは改善するとの見方も多く、自社の業況DI値は 5.6 であった。

表 3 0 サービス業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成 17 年 5 月	13.1	39.1	30.5	26.1	8.7	21.7
平成 17 年 8 月	11.1	33.3	16.7	5.6	5.5	27.7
平成 17 年 11 月(見通し)	5.6	33.3	0.0	5.6	11.1	22.2

3. 景気天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値（前期比、来期の見通し）を5段階に分けて図解したもの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

（天気図の凡例）





































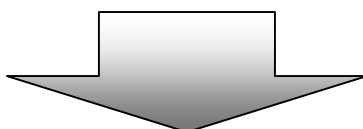
特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI > 30	30 > DI > 10	10 > DI > 10	10 > DI > 30	30 > DI
				




































表31 天気概況（前期比）

前回調査（平成17年5月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							



今回調査（平成17年8月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

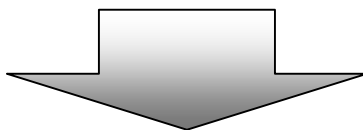


表3 2 天気予報（来期の見通し）

今回調査（平成 17 年 8 月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

4. 特別調査：中国通貨人民元の切り上げの影響について

人民元の切り上げは軽微

ビジネスを展開する上で、中国との関わりが少なからずあると回答した県内企業（93社）に対し、7月に実施された中国通貨人民元の2%の切り上げが現時点で何らかの影響があるかどうか聞いたところ、「影響はない」と回答した企業は88.2%にのぼり、「マイナスである」（11.8%）、「プラスである」（0.0%）をそれぞれ大きく上回った（図1）。

また、今後さらなる人民元の切り上げが実施された場合に影響が出るかどうか聞いたところ、それでも「影響はない」と回答した企業は73.1%と多かったが、「マイナスである」と回答した企業は21.5%に増え、「プラスである」と回答した企業も5.4%に増えた（図2）。

一方、さらなる人民元の切り上げが「マイナスである」と回答した企業に対して今後のビジネス展望を聞いたところ、「現状維持」が65.0%を占めたが、「拡大を検討」も25.0%と多かった。また、「縮小を検討」は10.0%にとどまった（図3）。

人民元の切り上げによって、今後は中国国内の購買力が高まることが予想されるなど、中国需要向けビジネスの拡大に対する期待の高さが見て取れる。

図1 7月の人民元切り上げの影響

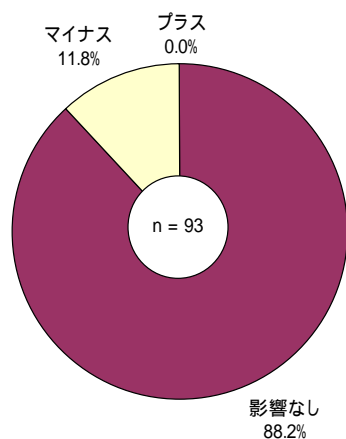


図2 さらに人民元切り上げの影響

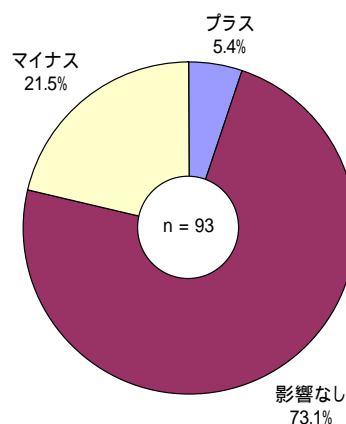
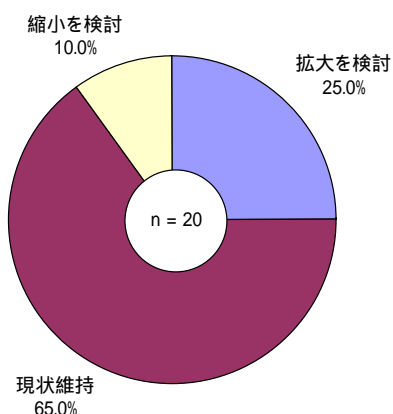


図3 今後の中国ビジネス展望



< 参考資料 1 : アンケート調査単純集計結果 >

表 1 - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	29	40	56	68	193
村山北部	24	40	19	25	108
最上	26	11	12	9	58
置賜	26	38	28	30	122
庄内田川	35	36	36	30	137
庄内飽海	42	38	34	29	143
合計	182	203	185	191	761

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	16	26	29	34	105
村山北部	16	21	13	12	62
最上	17	5	7	3	32
置賜	11	17	13	10	51
庄内田川	19	25	16	17	77
庄内飽海	21	23	15	18	77
合計	100	117	93	94	404

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	55.2	65.0	51.8	50.0	54.4
村山北部	66.7	52.5	68.4	48.0	57.4
最上	65.4	45.5	58.3	33.3	55.2
置賜	42.3	44.7	46.4	33.3	41.8
庄内田川	54.3	69.4	44.4	56.7	56.2
庄内飽海	50.0	60.5	44.1	62.1	53.8
平均	54.9	57.6	50.3	49.2	53.1

表1-2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	23.3	49.8	27.0	3.7	24.5	49.5	26.0	1.5	20.0	60.6	19.3	0.7
村山南部	24.8	52.4	22.9	1.9	26.7	53.3	20.0	6.7	24.8	62.9	12.4	12.4
村山北部	21.0	58.1	21.0	0.0	22.6	53.2	24.2	1.6	16.1	64.5	19.4	3.3
最上	25.0	40.6	34.4	9.4	25.0	31.3	43.8	18.8	12.5	56.3	31.3	18.8
置賜	27.5	45.1	27.5	0.0	27.5	51.0	21.6	5.9	13.7	72.5	13.7	0.0
庄内田川	22.1	49.4	28.6	6.5	20.8	51.9	27.3	6.5	23.4	58.4	18.2	5.2
庄内飽海	20.8	46.8	32.5	11.7	24.7	45.5	29.9	5.2	20.8	50.6	28.6	7.8

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	13.0	53.0	34.0	21.0	16.0	46.0	38.0	22.0	5.0	56.0	39.0	34.0
村山南部	12.5	62.5	25.0	12.5	18.8	56.3	25.0	6.2	12.5	56.3	31.3	18.8
村山北部	6.3	68.8	25.0	18.7	12.5	56.3	31.3	18.8	6.3	56.3	37.5	31.2
最上	29.4	41.2	29.4	0.0	29.4	29.4	41.2	11.8	5.9	58.8	35.3	29.4
置賜	18.2	45.5	36.4	18.2	27.3	36.4	36.4	9.1	9.1	72.7	18.2	9.1
庄内田川	10.5	47.4	42.1	31.6	5.3	52.6	42.1	36.8	0.0	52.6	47.4	47.4
庄内飽海	4.8	52.4	42.9	38.1	9.5	42.9	47.6	38.1	0.0	47.6	52.4	52.4

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	26.5	52.1	21.4	5.1	29.1	50.4	20.5	8.6	35.9	55.6	8.5	27.4
村山南部	15.4	61.5	23.1	7.7	19.2	57.7	23.1	3.9	34.6	53.8	11.5	23.1
村山北部	28.6	57.1	14.3	14.3	33.3	42.9	23.8	9.5	33.3	61.9	4.8	28.5
最上	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	60.0	0.0	40.0
置賜	23.5	52.9	23.5	0.0	23.5	58.8	17.6	5.9	17.6	70.6	11.8	5.8
庄内田川	24.0	60.0	16.0	8.0	24.0	56.0	20.0	4.0	48.0	52.0	0.0	48.0
庄内飽海	39.1	30.4	30.4	8.7	47.8	34.8	17.4	30.4	39.1	43.5	17.4	21.7

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	28.0	48.4	23.7	4.3	28.0	50.5	21.5	6.5	14.0	72.0	14.0	0.0
村山南部	34.5	51.7	13.8	20.7	31.0	55.2	13.8	17.2	17.2	79.3	3.4	13.8
村山北部	30.8	61.5	7.7	23.1	23.1	69.2	7.7	15.4	7.7	84.6	7.7	0.0
最上	0.0	42.9	57.1	57.1	14.3	14.3	71.4	57.1	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	30.8	46.2	23.1	7.7	30.8	53.8	15.4	15.4	7.7	84.6	7.7	0.0
庄内田川	31.3	31.3	37.5	6.2	37.5	37.5	25.0	12.5	18.8	62.5	18.8	0.0
庄内飽海	20.0	53.3	26.7	6.7	20.0	53.3	26.7	6.7	13.3	66.7	20.0	6.7

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	25.5	44.7	29.8	4.3	24.5	51.1	24.5	0.0	22.3	60.6	17.0	5.3
村山南部	29.4	41.2	29.4	0.0	32.4	47.1	20.6	11.8	29.4	58.8	11.8	17.6
村山北部	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	50.0	33.3	16.6	8.3	58.3	33.3	25.0
最上	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	40.0	30.0	30.0	10.0	30.0	50.0	20.0	10.0	20.0	60.0	20.0	0.0
庄内田川	23.5	52.9	23.5	0.0	17.6	58.8	23.5	5.9	17.6	70.6	11.8	5.8
庄内飽海	16.7	55.6	27.8	11.1	16.7	55.6	27.8	11.1	27.8	50.0	22.2	5.6

表1-3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	11.1	49.0	39.9	28.8	10.9	54.0	35.1	24.2	9.7	58.7	31.7	22.0
村山南部	13.3	53.3	33.3	20.0	13.3	57.1	29.5	16.2	13.3	61.9	24.8	11.5
村山北部	12.9	54.8	32.3	19.4	9.7	61.3	29.0	19.3	11.3	61.3	27.4	16.1
最上	9.4	46.9	43.8	34.4	9.4	50.0	40.6	31.2	6.3	53.1	40.6	34.3
置賜	13.7	43.1	43.1	29.4	11.8	51.0	37.3	25.5	9.8	52.9	37.3	27.5
庄内田川	9.1	42.9	48.1	39.0	10.4	48.1	41.6	31.2	9.1	55.8	35.1	26.0
庄内飽海	7.8	49.4	42.9	35.1	9.1	53.2	37.7	28.6	5.2	61.0	33.8	28.6

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	5.0	36.0	59.0	54.0	5.0	40.0	55.0	50.0	1.0	41.0	58.0	57.0
村山南部	0.0	25.0	75.0	75.0	0.0	31.3	68.8	68.8	0.0	18.8	81.3	81.3
村山北部	12.5	43.8	43.8	31.3	6.3	50.0	43.8	37.5	6.3	50.0	43.8	37.5
最上	5.9	47.1	47.1	41.2	5.9	52.9	41.2	35.3	0.0	52.9	47.1	47.1
置賜	0.0	54.5	45.5	45.5	9.1	54.5	36.4	27.3	0.0	54.5	45.5	45.5
庄内田川	5.3	21.1	73.7	68.4	5.3	21.1	73.7	68.4	0.0	31.6	68.4	68.4
庄内飽海	4.8	33.3	61.9	57.1	4.8	38.1	57.1	52.3	0.0	42.9	57.1	57.1

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	15.4	53.8	30.8	15.4	16.2	57.3	26.5	10.3	17.9	63.2	18.8	0.9
村山南部	11.5	57.7	30.8	19.3	19.2	53.8	26.9	7.7	15.4	65.4	19.2	3.8
村山北部	23.8	57.1	19.0	4.8	19.0	57.1	23.8	4.8	23.8	61.9	14.3	9.5
最上	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0
置賜	5.9	58.8	35.3	29.4	5.9	64.7	29.4	23.5	5.9	70.6	23.5	17.6
庄内田川	16.0	44.0	40.0	24.0	16.0	48.0	36.0	20.0	24.0	52.0	24.0	0.0
庄内飽海	17.4	47.8	34.8	17.4	17.4	60.9	21.7	4.3	17.4	65.2	17.4	0.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	17.2	50.5	32.3	15.1	15.1	55.9	29.0	13.9	11.8	63.4	24.7	12.9
村山南部	27.6	51.7	20.7	6.9	20.7	58.6	20.7	0.0	24.1	65.5	10.3	13.8
村山北部	0.0	76.9	23.1	23.1	0.0	84.6	15.4	15.4	7.7	69.2	23.1	15.4
最上	14.3	14.3	71.4	57.1	14.3	14.3	71.4	57.1	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	30.8	30.8	38.5	7.7	23.1	38.5	38.5	15.4	15.4	46.2	38.5	23.1
庄内田川	12.5	50.0	37.5	25.0	12.5	68.8	18.8	6.3	0.0	75.0	25.0	25.0
庄内飽海	6.7	60.0	33.3	26.6	13.3	46.7	40.0	26.7	0.0	73.3	26.7	26.7

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	6.4	55.3	38.3	31.9	6.4	62.8	30.9	24.5	6.4	67.0	26.6	20.2
村山南部	8.8	64.7	26.5	17.7	8.8	70.6	20.6	11.8	8.8	76.5	14.7	5.9
村山北部	8.3	41.7	50.0	41.7	8.3	58.3	33.3	25.0	0.0	66.7	33.3	33.3
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	20.0	20.0	60.0	40.0	10.0	40.0	50.0	40.0	20.0	30.0	50.0	30.0
庄内田川	0.0	58.8	41.2	41.2	5.9	58.8	35.3	29.4	5.9	70.6	23.5	17.6
庄内飽海	0.0	61.1	38.9	38.9	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3

表1-4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	30.0	31.2	38.9	8.9	30.9	33.9	35.1	4.2	20.3	53.2	26.5	6.2
村山南部	34.3	30.5	35.2	0.9	33.3	39.0	27.6	5.7	28.6	54.3	17.1	11.5
村山北部	25.8	40.3	33.9	8.1	22.6	38.7	38.7	16.1	12.9	56.5	30.6	17.7
最上	31.3	31.3	37.5	6.2	25.0	28.1	46.9	21.9	15.6	43.8	40.6	25.0
置賜	33.3	29.4	37.3	4.0	39.2	33.3	27.5	11.7	15.7	56.9	27.5	11.8
庄内田川	28.6	22.1	49.4	20.8	29.9	28.6	41.6	11.7	20.8	50.6	28.6	7.8
庄内飽海	26.0	35.1	39.0	13.0	32.5	31.2	36.4	3.9	19.5	53.2	27.3	7.8

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	18.0	36.0	46.0	28.0	19.0	34.0	47.0	28.0	8.0	49.0	43.0	35.0
村山南部	31.3	31.3	37.5	6.2	31.3	37.5	31.3	0.0	18.8	62.5	18.8	0.0
村山北部	6.3	56.3	37.5	31.2	12.5	56.3	31.3	18.8	0.0	56.3	43.8	43.8
最上	35.3	35.3	29.4	5.9	29.4	29.4	41.2	11.8	17.6	35.3	47.1	29.5
置賜	18.2	36.4	45.5	27.3	27.3	27.3	45.5	18.2	9.1	45.5	45.5	36.4
庄内田川	10.5	21.1	68.4	57.9	5.3	26.3	68.4	63.1	5.3	36.8	57.9	52.6
庄内飽海	9.5	38.1	52.4	42.9	14.3	28.6	57.1	42.8	0.0	57.1	42.9	42.9

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	30.8	31.6	37.6	6.8	31.6	37.6	30.8	0.8	29.9	51.3	18.8	11.1
村山南部	15.4	38.5	46.2	30.8	19.2	50.0	30.8	11.6	34.6	42.3	23.1	11.5
村山北部	38.1	38.1	23.8	14.3	23.8	38.1	38.1	14.3	23.8	52.4	23.8	0.0
最上	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	60.0	40.0	20.0	80.0	0.0	20.0
置賜	23.5	35.3	41.2	17.7	35.3	41.2	23.5	11.8	11.8	64.7	23.5	11.7
庄内田川	36.0	20.0	44.0	8.0	40.0	20.0	40.0	0.0	40.0	44.0	16.0	24.0
庄内飽海	39.1	30.4	30.4	8.7	43.5	43.5	13.0	30.5	34.8	52.2	13.0	21.8

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	41.9	24.7	33.3	8.6	45.2	24.7	30.1	15.1	19.4	59.1	21.5	2.1
村山南部	44.8	31.0	24.1	20.7	41.4	37.9	20.7	20.7	27.6	62.1	10.3	17.3
村山北部	38.5	38.5	23.1	15.4	38.5	30.8	30.8	7.7	15.4	76.9	7.7	7.7
最上	28.6	14.3	57.1	28.5	28.6	14.3	57.1	28.5	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	53.8	15.4	30.8	23.0	53.8	23.1	23.1	30.7	23.1	53.8	23.1	0.0
庄内田川	37.5	18.8	43.8	6.3	50.0	18.8	31.3	18.7	12.5	56.3	31.3	18.8
庄内飽海	40.0	20.0	40.0	0.0	53.3	6.7	40.0	13.3	13.3	60.0	26.7	13.4

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	29.8	31.9	38.3	8.5	28.7	38.3	33.0	4.3	22.3	54.3	23.4	1.1
村山南部	41.2	23.5	35.3	5.9	38.2	32.4	29.4	8.8	29.4	52.9	17.6	11.8
村山北部	16.7	25.0	58.3	41.6	16.7	25.0	58.3	41.6	8.3	41.7	50.0	41.7
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	40.0	30.0	30.0	10.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0
庄内田川	29.4	29.4	41.2	11.8	23.5	52.9	23.5	0.0	17.6	70.6	11.8	5.8
庄内飽海	16.7	50.0	33.3	16.6	22.2	38.9	38.9	16.7	27.8	44.4	27.8	0.0

表1-5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	21.0	36.4	42.6	21.6	20.5	41.8	37.6	17.1	16.1	55.2	28.7	12.6
村山南部	25.7	35.2	39.0	13.3	19.0	47.6	33.3	14.3	21.9	60.0	18.1	3.8
村山北部	21.0	43.5	35.5	14.5	22.6	37.1	40.3	17.7	9.7	56.5	33.9	24.2
最上	18.8	34.4	46.9	28.1	12.5	46.9	40.6	28.1	9.4	53.1	37.5	28.1
置賜	21.6	43.1	35.3	13.7	27.5	45.1	27.5	0.0	9.8	60.8	29.4	19.6
庄内田川	15.6	31.2	53.2	37.6	15.6	39.0	45.5	29.9	18.2	53.2	28.6	10.4
庄内飽海	20.8	33.8	45.5	24.7	24.7	36.4	39.0	14.3	18.2	46.8	35.1	16.9

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	13.0	29.0	58.0	45.0	10.0	35.0	55.0	45.0	7.0	47.0	46.0	39.0
村山南部	18.8	31.3	50.0	31.2	12.5	37.5	50.0	37.5	18.8	56.3	25.0	6.2
村山北部	12.5	37.5	50.0	37.5	18.8	31.3	50.0	31.2	6.3	37.5	56.3	50.0
最上	11.8	41.2	47.1	35.3	5.9	64.7	29.4	23.5	5.9	52.9	41.2	35.3
置賜	18.2	27.3	54.5	36.3	9.1	36.4	54.5	45.4	9.1	45.5	45.5	36.4
庄内田川	10.5	21.1	68.4	57.9	5.3	31.6	63.2	57.9	5.3	47.4	47.4	42.1
庄内飽海	9.5	19.0	71.4	61.9	9.5	14.3	76.2	66.7	0.0	42.9	57.1	57.1

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	23.1	35.9	41.0	17.9	23.9	43.6	32.5	8.6	23.9	57.3	18.8	5.1
村山南部	15.4	38.5	46.2	30.8	15.4	50.0	34.6	19.2	26.9	53.8	19.2	7.7
村山北部	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	38.1	33.3	4.7	14.3	66.7	19.0	4.7
最上	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	60.0	40.0	20.0	60.0	20.0	0.0
置賜	23.5	41.2	35.3	11.8	35.3	47.1	17.6	17.7	11.8	64.7	23.5	11.7
庄内田川	12.0	32.0	56.0	44.0	8.0	44.0	48.0	40.0	32.0	60.0	8.0	24.0
庄内飽海	34.8	30.4	34.8	0.0	39.1	43.5	17.4	21.7	30.4	43.5	26.1	4.3

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	26.9	41.9	31.2	4.3	25.8	41.9	32.3	6.5	12.9	61.3	25.8	12.9
村山南部	34.5	44.8	20.7	13.8	20.7	51.7	27.6	6.9	17.2	72.4	10.3	6.9
村山北部	23.1	61.5	15.4	7.7	15.4	53.8	30.8	15.4	7.7	76.9	15.4	7.7
最上	28.6	14.3	57.1	28.5	28.6	14.3	57.1	28.5	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	15.4	53.8	30.8	15.4	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	61.5	38.5	38.5
庄内田川	31.3	25.0	43.8	12.5	37.5	31.3	31.3	6.2	12.5	50.0	37.5	25.0
庄内飽海	20.0	40.0	40.0	20.0	26.7	40.0	33.3	6.6	20.0	53.3	26.7	6.7

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	21.3	39.4	39.4	18.1	22.3	46.8	30.9	8.6	19.6	54.3	26.1	6.5
村山南部	29.4	26.5	44.1	14.7	23.5	47.1	29.4	5.9	23.5	55.9	20.6	2.9
村山北部	16.7	33.3	50.0	33.3	25.0	25.0	50.0	25.0	8.3	41.7	50.0	41.7
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	30.0	50.0	20.0	10.0	30.0	60.0	10.0	20.0	20.0	70.0	10.0	10.0
庄内田川	11.8	47.1	41.2	29.4	17.6	47.1	35.3	17.7	17.6	52.9	29.4	11.8
庄内飽海	16.7	50.0	33.3	16.6	22.2	50.0	27.8	5.6	22.2	50.0	27.8	5.6

表1-6 人員や人手

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	14.6	68.8	16.6	2.0	15.1	68.3	16.6	1.5	13.6	65.1	21.3	7.7
村山南部	16.2	68.6	15.2	1.0	18.1	68.6	13.3	4.8	16.2	66.7	17.1	0.9
村山北部	14.5	72.6	12.9	1.6	14.5	72.6	12.9	1.6	12.9	62.9	24.2	11.3
最上	15.6	68.8	15.6	0.0	12.5	71.9	15.6	3.1	9.4	59.4	31.3	21.9
置賜	17.6	72.5	9.8	7.8	19.6	68.6	11.8	7.8	21.6	68.6	9.8	11.8
庄内田川	11.7	66.2	22.1	10.4	11.7	67.5	20.8	9.1	10.4	67.5	22.1	11.7
庄内飽海	13.0	66.2	20.8	7.8	13.0	63.6	23.4	10.4	10.4	62.3	27.3	16.9

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	10.0	70.0	20.0	10.0	9.0	66.0	25.0	16.0	6.0	66.0	28.0	22.0
村山南部	25.0	68.8	6.3	18.7	25.0	68.8	6.3	18.7	25.0	50.0	25.0	0.0
村山北部	6.3	81.3	12.5	6.2	6.3	75.0	18.8	12.5	0.0	81.3	18.8	18.8
最上	11.8	58.8	29.4	17.6	5.9	52.9	41.2	35.3	5.9	64.7	29.4	23.5
置賜	0.0	81.8	18.2	18.2	0.0	72.7	27.3	27.3	9.1	54.5	36.4	27.3
庄内田川	5.3	68.4	26.3	21.0	5.3	68.4	26.3	21.0	0.0	73.7	26.3	26.3
庄内飽海	9.5	66.7	23.8	14.3	9.5	61.9	28.6	19.1	0.0	66.7	33.3	33.3

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	12.8	76.9	10.3	2.5	12.8	76.1	11.1	1.7	12.8	71.8	15.4	2.6
村山南部	15.4	69.2	15.4	0.0	11.5	73.1	15.4	3.9	7.7	65.4	26.9	19.2
村山北部	19.0	81.0	0.0	19.0	19.0	76.2	4.8	14.2	9.5	81.0	9.5	0.0
最上	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	0.0
置賜	11.8	76.5	11.8	0.0	11.8	70.6	17.6	5.8	17.6	82.4	0.0	17.6
庄内田川	8.0	80.0	12.0	4.0	8.0	84.0	8.0	0.0	12.0	68.0	20.0	8.0
庄内飽海	13.0	78.3	8.7	4.3	17.4	73.9	8.7	8.7	21.7	65.2	13.0	8.7

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	10.8	80.6	8.6	2.2	10.8	80.6	8.6	2.2	14.0	74.2	11.8	2.2
村山南部	6.9	82.8	10.3	3.4	6.9	82.8	10.3	3.4	20.7	62.1	17.2	3.5
村山北部	7.7	92.3	0.0	7.7	7.7	92.3	0.0	7.7	15.4	76.9	7.7	7.7
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	23.1	76.9	0.0	23.1	23.1	76.9	0.0	23.1	23.1	76.9	0.0	23.1
庄内田川	12.5	68.8	18.8	6.3	12.5	68.8	18.8	6.3	6.3	87.5	6.3	0.0
庄内飽海	13.3	73.3	13.3	0.0	13.3	73.3	13.3	0.0	6.7	66.7	26.7	20.0

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	18.1	72.3	9.6	8.5	21.3	69.1	9.6	11.7	17.0	68.1	14.9	2.1
村山南部	23.5	70.6	5.9	17.6	26.5	67.6	5.9	20.6	17.6	76.5	5.9	11.7
村山北部	16.7	58.3	25.0	8.3	16.7	58.3	25.0	8.3	25.0	41.7	33.3	8.3
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	10.0	90.0	0.0	10.0	20.0	80.0	0.0	20.0	30.0	60.0	10.0	20.0
庄内田川	17.6	70.6	11.8	5.8	29.4	58.8	11.8	17.6	11.8	76.5	11.8	0.0
庄内飽海	11.1	77.8	11.1	0.0	5.6	83.3	11.1	5.5	11.1	66.7	22.2	11.1

表1-7 資金繰り

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	11.9	63.6	24.5	12.6	11.1	63.9	25.0	13.9	7.4	63.4	29.2	21.8
村山南部	15.2	63.8	21.0	5.8	14.3	65.7	20.0	5.7	10.5	67.6	21.9	11.4
村山北部	11.3	66.1	22.6	11.3	11.3	64.5	24.2	12.9	4.8	62.9	32.3	27.5
最上	12.5	59.4	28.1	15.6	9.4	59.4	31.3	21.9	3.1	62.5	34.4	31.3
置賜	21.6	54.9	23.5	1.9	21.6	54.9	23.5	1.9	13.7	54.9	31.4	17.7
庄内田川	6.5	64.9	28.6	22.1	5.2	64.9	29.9	24.7	5.2	63.6	31.2	26.0
庄内飽海	6.5	67.5	26.0	19.5	6.5	67.5	26.0	19.5	5.2	63.6	31.2	26.0

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	9.0	57.0	34.0	25.0	8.0	57.0	35.0	27.0	5.0	46.0	49.0	44.0
村山南部	12.5	56.3	31.3	18.8	12.5	56.3	31.3	18.8	12.5	56.3	31.3	18.8
村山北部	18.8	43.8	37.5	18.7	18.8	31.3	50.0	31.2	6.3	31.3	62.5	56.2
最上	5.9	64.7	29.4	23.5	5.9	58.8	35.3	29.4	0.0	64.7	35.3	35.3
置賜	9.1	54.5	36.4	27.3	9.1	54.5	36.4	27.3	9.1	36.4	54.5	45.4
庄内田川	10.5	52.6	36.8	26.3	5.3	63.2	31.6	26.3	5.3	36.8	57.9	52.6
庄内飽海	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	71.4	28.6	28.6	0.0	47.6	52.4	52.4

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	11.1	67.5	21.4	10.3	11.1	68.4	20.5	9.4	8.5	71.8	19.7	11.2
村山南部	3.8	73.1	23.1	19.3	7.7	73.1	19.2	11.5	0.0	76.9	23.1	23.1
村山北部	9.5	76.2	14.3	4.8	9.5	81.0	9.5	0.0	4.8	85.7	9.5	4.7
最上	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	17.6	58.8	23.5	5.9	17.6	58.8	23.5	5.9	23.5	41.2	35.3	11.8
庄内田川	8.0	60.0	32.0	24.0	8.0	64.0	28.0	20.0	8.0	80.0	12.0	4.0
庄内飽海	17.4	69.6	13.0	4.4	17.4	60.9	21.7	4.3	13.0	65.2	21.7	8.7

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	16.1	66.7	17.2	1.1	12.9	68.8	18.3	5.4	5.4	72.0	22.6	17.2
村山南部	24.1	62.1	13.8	10.3	17.2	69.0	13.8	3.4	10.3	75.9	13.8	3.5
村山北部	7.7	84.6	7.7	0.0	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	92.3	7.7	7.7
最上	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	38.5	46.2	15.4	23.1	38.5	46.2	15.4	23.1	7.7	76.9	15.4	7.7
庄内田川	6.3	81.3	12.5	6.2	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	56.3	43.8	43.8
庄内飽海	0.0	73.3	26.7	26.7	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	11.7	62.8	25.5	13.8	12.8	60.6	26.6	13.8	10.6	62.8	26.6	16.0
村山南部	17.6	61.8	20.6	3.0	17.6	61.8	20.6	3.0	17.6	58.8	23.5	5.9
村山北部	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	33.3	58.3	50.0
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	10.0	70.0	20.0	10.0
庄内田川	0.0	70.6	29.4	29.4	5.9	58.8	35.3	29.4	5.9	76.5	17.6	11.7
庄内飽海	5.6	61.1	33.3	27.7	5.6	61.1	33.3	27.7	5.6	66.7	27.8	22.2

表1-8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	17.1	59.0	23.9	6.8	18.8	58.1	23.1	4.3	4.3	68.4	27.4	23.1
村山南部	3.8	57.7	38.5	34.7	7.7	57.7	34.6	26.9	3.8	57.7	38.5	34.7
村山北部	19.0	66.7	14.3	4.7	19.0	66.7	14.3	4.7	4.8	66.7	28.6	23.8
最上	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	17.6	52.9	29.4	11.8	11.8	58.8	29.4	17.6	0.0	82.4	17.6	17.6
庄内田川	28.0	48.0	24.0	4.0	32.0	44.0	24.0	8.0	4.0	68.0	28.0	24.0
庄内飽海	17.4	65.2	17.4	0.0	26.1	60.9	13.0	13.1	8.7	65.2	26.1	17.4

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	19.4	49.5	31.2	11.8	20.4	51.6	28.0	7.6	7.5	49.5	43.0	35.5
村山南部	10.3	55.2	34.5	24.2	13.8	58.6	27.6	13.8	6.9	55.2	37.9	31.0
村山北部	30.8	46.2	23.1	7.7	30.8	53.8	15.4	15.4	15.4	46.2	38.5	23.1
最上	14.3	57.1	28.6	14.3	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	28.6	57.1	42.8
置賜	23.1	61.5	15.4	7.7	23.1	53.8	23.1	0.0	15.4	53.8	30.8	15.4
庄内田川	31.3	37.5	31.3	0.0	31.3	43.8	25.0	6.3	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内飽海	13.3	40.0	46.7	33.4	13.3	46.7	40.0	26.7	0.0	46.7	53.3	53.3

表1-9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	17.0	44.0	39.0	22.0	16.0	46.0	38.0	22.0	11.0	45.0	44.0	33.0
村山南部	18.8	37.5	43.8	25.0	31.3	37.5	31.3	0.0	18.8	56.3	25.0	6.2
村山北部	12.5	56.3	31.3	18.8	12.5	62.5	25.0	12.5	6.3	43.8	50.0	43.7
最上	23.5	52.9	23.5	0.0	17.6	58.8	23.5	5.9	17.6	35.3	47.1	29.5
置賜	27.3	45.5	27.3	0.0	27.3	45.5	27.3	0.0	18.2	45.5	36.4	18.2
庄内田川	10.5	36.8	52.6	42.1	0.0	47.4	52.6	52.6	10.5	36.8	52.6	42.1
庄内飽海	14.3	38.1	47.6	33.3	14.3	28.6	57.1	42.8	0.0	52.4	47.6	47.6

表1-10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	1.7	34.2	64.1	62.4	0.0	48.7	51.3	51.3	2.6	52.1	45.3	42.7
村山南部	0.0	38.5	61.5	61.5	0.0	46.2	53.8	53.8	0.0	46.2	53.8	53.8
村山北部	4.8	19.0	76.2	71.4	0.0	38.1	61.9	61.9	0.0	47.6	52.4	52.4
最上	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0
置賜	0.0	41.2	58.8	58.8	0.0	64.7	35.3	35.3	0.0	52.9	47.1	47.1
庄内田川	4.0	28.0	68.0	64.0	0.0	40.0	60.0	60.0	12.0	40.0	48.0	36.0
庄内飽海	0.0	43.5	56.5	56.5	0.0	56.5	43.5	43.5	0.0	73.9	26.1	26.1

表1-11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	8.6	53.8	37.6	29.0	7.5	57.0	35.5	28.0	4.3	60.2	35.5	31.2
村山南部	13.8	44.8	41.4	27.6	13.8	48.3	37.9	24.1	3.4	62.1	34.5	31.1
村山北部	0.0	84.6	15.4	15.4	0.0	84.6	15.4	15.4	0.0	69.2	30.8	30.8
最上	0.0	42.9	57.1	57.1	0.0	42.9	57.1	57.1	0.0	42.9	57.1	57.1
置賜	7.7	53.8	38.5	30.8	0.0	61.5	38.5	38.5	0.0	69.2	30.8	30.8
庄内田川	12.5	56.3	31.3	18.8	12.5	62.5	25.0	12.5	12.5	56.3	31.3	18.8
庄内飽海	6.7	46.7	46.7	40.0	6.7	46.7	46.7	40.0	6.7	53.3	40.0	33.3

< 参考資料 2 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>拡張局面</p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向く兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている</p> <p>伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>後退局面</p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

< 参考資料 3 : 調査の概要 >

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

オンラインならびにヒアリングによるアンケート。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

表 3 - 1 の通り。

表 3 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査期	調査時期	公表（速報版）	公表（確報版）
前年 10 - 12 月期	2 月	2 月下旬	3 月
1 - 3 月期	5 月	5 月下旬	6 月
4 - 6 月期	8 月	8 月下旬	9 月
7 - 9 月期	11 月	11 月下旬	12 月

(注 1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表 3-1 に掲載した「調査期」に統一している。

(注 2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 調査対象企業

オンライン調査は 761 社、ヒアリング調査は 28 社である。

● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の 4 業種である。

● 地域区分

表 3 - 2 の通り。

表 3 - 2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、藤島町、羽黒町、櫛引町、三川町、温海町、朝日村
庄内飽海	酒田市、八幡町、遊佐町、松山町、平田町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採用している。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は表3-3の通り。

表3-3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採用している。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1.」（表4「選択肢」欄をご参照のこと）を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

（以上）

<お問い合わせ先>

株式会社庄銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤（信）
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 庄銀山形ビル8F
TEL: 023-626-9017 FAX: 023-626-9038
E-mail: fsn@sfsi.co.jp URL: http://www.sfsi.co.jp/